

科目名	企画制作演習Ⅱ							年度	2025
英語科目名	Practice of Plan and Production Ⅱ							学期	後期
学科・学年	声優・演劇科 2年次	必／選	選	時間数	70	単位数	2	種別※	実習
担当教員				教員の実務経験			実務経験の職種		
【科目の目的】 個人ワークから始まりグループワークへ移行していく。演劇のメソッドとして、インプロビゼーションを取り入れつつ企画・構成を考えながら進める。自己の表現と他者の表現の違いを意識しながらよりよい表現方法を模索し、セルフプロデュース能力を育成。個人での企画制作とグループ単位での企画制作の相違点を理解し、一つのコンテンツを仕上げ、自己表現のあり方を習得することを目指す。									
【科目の概要】 観客や視聴者を意識した芸術作品を企画し制作することを学びます。									
【到達目標】 多様化する芸能界において、これから迎える新技術に対応していくべく、時代と共にある手法を体験しながら企画制作演習Ⅰで養われた感性を用いつつ、舞台実習や他の科目で学んだ役者としての技術を併用しながら、役者にとってどういった方法で自己表現をすることが有効かを考え、実践できる能力を養い、セルフプロデュースを理解する。									
【授業の注意点】 コミュニケーションを重視し、役割分担等、得意分野に限らず、主体的意思の元に行動し学ぶ姿勢を持つ学生を高く評価する。自らが考え、答えを導き出すことに重きを置き、積極的に参加することを求める。理由のない欠席は認めない。恒常的に出席することが基本原則である。課題として課する物の提出は必ずすること。授業時数の4分の3以上出席をしない者は定期試験を受験することはできない									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1				
	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力				
到達目標 A	独創的で実現可能な企画を立案し、詳細な企画書を作成できる。	企画の意図が明確で、具体的な計画が立てられている。	企画の意図はあるが、具体的な計画が不足している。	企画の意図が漠然としている。	企画を立てることが難しい。				
到達目標 B	企画内容に基づき、質の高い作品を期限内に完成させることができる。	企画内容に基づき、作品を完成させることができる。	企画内容と完成した作品にずれがある。	企画内容を十分に反映できていない。	企画を遂行することができない。				
到達目標 C	自分の表現したいことを効果的に伝え、強い印象を与える。	自分の表現したいことを明確に伝え、理解される。	自分の表現したいことを伝えることができる。	自分の表現したいことを伝えることが難しい。	自分の表現したいことが伝わらない。				
到達目標 D	チームをまとめ、他のメンバーと協力し、共同で作品を作り上げる。	チームメンバーと協力し、作品を作り上げる。	チームワークに課題があるが、他のメンバーとの連携ができる。	チームワークができておらず、他のメンバーに頼りがち。	チームワークができない。				
到達目標 E	遅刻・欠席をしない	遅刻はあるが欠席は少ない	遅刻・欠席が少ない	遅刻・欠席が多い	遅刻・欠席が非常に多い				

【教科書】 レジュメ・資料は必要に応じて配布。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。							
【参考資料】							
【成績の評価方法・評価基準】 小テストおよび期末テストにより採点。授業への積極性と参加態度を評価する。							
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。							
科目名		企画制作演習Ⅱ				年度	2025
英語表記		Practice of Plan and Production Ⅱ				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	企画案を考える	企画具体化、実現へ		企画アイデアの発想	魅力的な企画アイデアを発想できる		
				企画テーマの選定	企画テーマを適切に選定し、具体化できる		
				企画内容の具体化	企画実現に向けて、必要な準備を始められる		
2	企画書作成	伝わる企画書作成					
3	プレゼンテーション準備	企画を伝える準備		構成と作成	資料を作成できる		
				実践練習	説得力のあるプレゼンテーションができる		
				スキル向上	質疑応答に的確に対応		
4	プレゼンテーション準備	質疑応答の対策					
5	プレゼンテーション選考、決定	企画選考、実現への道					
6	助成金の仕組みを学ぶ	助成金制度を理解					
7	予算書製作	予算管理、コスト意識					
8	会場下見、打ち合わせ	会場適性確認					
9	リハーサル	本番に向け、実践練習					
10	本番	企画実行、実践経験					
11							

[illegible]